

令和7年度 第1回 お茶の水小学校・幼稚園 運営協議会 議事録 (HP 掲載用)

日時： 令和7年6月18日(水) 17:30~18:30

場所： お茶の水小学校

出席者： 運営協議会委員、校長、副校長、副園長、教職員

1 学校・幼稚園の近況報告

●小学校より

- 児童は落ち着いて学習しており、日光移動教室では礼儀正しい姿が見られた。
- 学力は都平均より高いが、言語力を中心に、さらなる向上を目指している。
- QU アンケートでは満足度が高い一方で「助けを求めにくい」児童への支援を継続していく。
- 不登校児童へのスペシャルサポートルームを活用し、登校支援を進めている。
- 体力面では「走る・投げる」の強化が課題である。
- 今年度は予算が大きく減少しており、マーチングバンド楽器の不足などを懸念している。

●幼稚園より

- 幼児の興味関心を育む環境づくりを推進していく。
 - 園児数増加と「誰でも通園制度(2歳児受け入れ)」への対応を検討中である。
 - 給食は園独自の献立で提供し、食育として段階に応じた配膳を行っている。
-

2 意見交換(主な内容)

●誰でも通園制度

- 実施時期は区が検討中(令和8年度開始を目標)。
- 受け入れ方法や施設利用については今後検討を進める。

●新校舎について

- 階段の段数が多い、保健室が遠いなどの課題はあるが、概ね使いやすい施設である。
- 手すりの高さや植栽配置等の安全面について意見が出された。

●子どもの生活・成長

- 幼稚園では給食への慣れが進み、落ち着いて活動する姿が見られる。
- 小学校では言葉遣いや援助希求(困ったときに助けを求める力)の育成を重点に指導している。
- 地域の方々との関わりの中で、児童の優しい声かけやマナーの良さが見られるとの評価。

●地域・家庭との連携

- 神田祭や自然探検隊など、地域行事への参加状況を共有した。
- 帽子の夏仕様や引き取り訓練ルートなど、安全面に関する意見も寄せられた。

●ICT活用と教育課程

- タブレットは“道具”として学習に生かしつつ、教室での対話を大切にしている。
 - 委員からは、言語力育成への期待、教育課程の方向性への高い評価があった。
-

3 校長より

- 基礎・基本を大切にしながら、学んだことを活用できる力を育てていく。

- 地域・保護者・委員の皆さまのご意見を大切にし、安心して通える学校づくりを進める。
-

4 閉会

最後に副校長より謝辞を述べ、会議は終了した。